



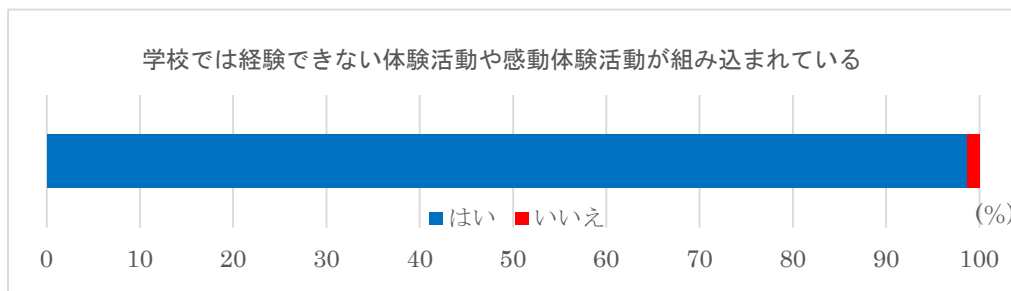
自然学校の充実に向けて

旧年中は、本校の自然学校に関する調査研究にご協力いただき、誠にありがとうございました。特に、2学期末には事務処理で大変お忙しい中、ご無理を申し上げアンケート調査をお願いしたところ、これまでに82校からの回答がありました。重ねてお礼申し上げます。

このアンケートは、南但馬自然学校として、これまでの自然学校について評価・検証を行うにあたり、自然学校の現状と課題を把握したいと考え、実施しました。現在、“兵庫県立南但馬自然学校将来構想検討委員会”を組織して、今後の南但馬自然学校の在り方等を委員会で議論し、委員会からの提言“南但馬自然学校将来ビジョン”としてまとめていく準備をしているところです。

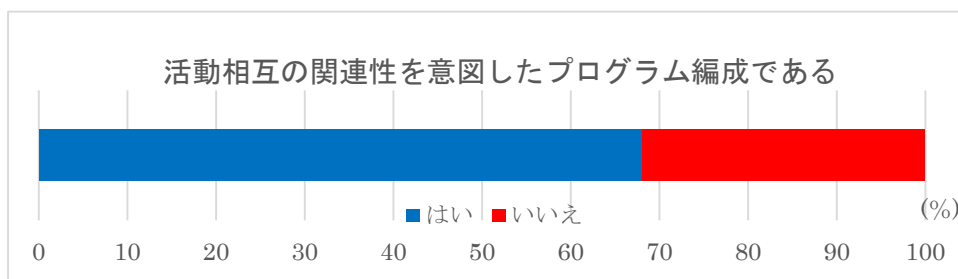
今回のアンケート結果の中で、特徴的な項目について、2月末に発行予定の機関誌「どんぐり」No. 67に掲載しています。ここでは、その中のアンケートに関する部分を掲載します。

◆自然学校プログラムについて



「学校では経験できない体験活動や感動体験活動が組み込まれている」という質問項目で、「はい」との回答は、100%近くありました。

雲海の風景に出会えるかもしれない早朝朝来山登山や闇夜での真の静けさを体験するナイトハイクなどで自然の神秘性に気づかせたり、火おこし器でおこした火を用いた野外炊事で便利になった日常生活を振り返らせたりする活動など、様々な活動がプログラムの中に組み込まれています。

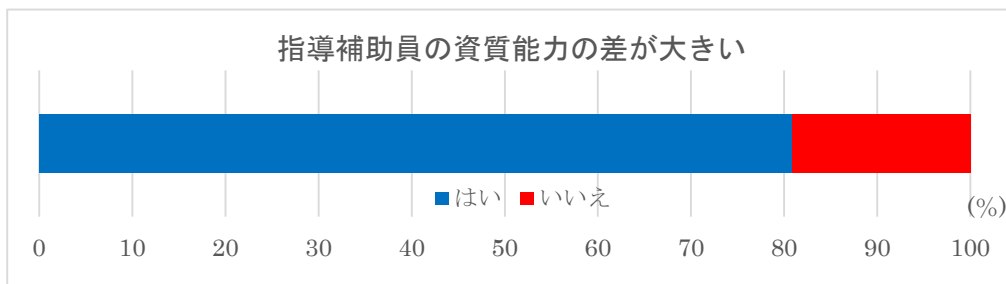


その反面、「活動相互の関連性を意図したプログラム編成である」という質問項目で、「はい」との回答は、70%弱にとどまっています。

前問から分かるように、学校教育の内容や環境では得難い活動を自然学校で子どもたちに体験させたいという先生方の思いが伝わってきます。しかし、平成21年度から自然学校実施日数が5泊6日から4泊5日以上と弾力的になり、限られた日数の中でその思いを反映させてプログラム編成していくと一つ一つの活動の関連性が薄れてしまう場合があるという課題が見えてきました。これまで蓄積してきた活動を一度見直し、整理することも必要なのかもしれませんが。

例えば南但馬自然学校では、竹を伐採し、竹箸や竹飯ごうを作り、それを利用して野外炊事を行うという繋がりのあるプログラムを紹介しています。詳しくは、平成25・26年度研究紀要をご覧ください。

◆指導者（教員・指導補助員）に関することについて



「指導補助員の資質能力の差が大きい」という質問項目で、「はい」との回答は、80%を越えています。

10年以上も指導補助員としての経験がある人もあれば、初めて指導補助員として自然学校に関わる人もあります。経験の差がこの数値となって表れてきているのだと思います。自然学校の現場では、初めての指導補助員でも、先生方の指導のもと、先生方を助け、子どもたちの活動の指導補助や引率補助をします。自然学校の効果的な実施を図るために、各学校での事前打合せに十分な時間をかけておられるでしょうが、経験が少ない指導補助員には、南但馬自然学校で実施していません指導者養成講座の受講を是非すすめていただきたいと思います。

自然学校講座（指導者入門）〔後期〕の受講者募集中

平成27年12月28日付けで各利用校に「自然学校講座（指導者入門）〔後期〕の受講者募集」の依頼文をメールで送信しています。今回の講座の主たるねらいは、自然学校プログラムをどのようにデザインするか、プログラムづくりに重きを置いています。来年度に5学年担任

平成27年度
自然学校講座 平成28年2月27日(土) 28日(日)
(指導者入門) 〔後期〕 県立南但馬自然学校 1泊2日

2月27日(土)
●開講式 (10:00)
●キャンドルづくり、バウムクーヘンづくり (実習)
●朝来山登山と食山の楽しみ方 (実習・実習)
●天体望遠鏡の使い方と星空観察 (講義・実習)

2月28日(日)
●木伐採とクラフト、製造するプログラムづくり (実習・実習)
●プログラムデザイン (実習)
※自然学校等のプログラムづくりのポイント
●閉講式 (15:00)

○受講対象：大学生、一般市民、県下の公立学校教員、その他自然学校に関心のある者
○必要経費：3,800円〔全講座受講(全日程参加)の場合〕(宿泊料、食事代、リネン料、保険料、活動材料費等)
※受講する講座、日数等によって必要経費が異なります。
○申込締切：平成28年2月12日(金) 必着
※後日、受講決定通知・実施要領等関係書類をお送りします。

問合せ先：兵庫県立南但馬自然学校 指導課 TEL:079-676-4731
申込方法：「自然学校講座申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにてお申し込みください。
電子メールでお申し込みの場合は、必要事項を明記し、下記のアドレスに送付してください。
〒659-5134 兵庫県山手町追分字第189 FAX:079-676-4008
E-mail:mtajmasize@pref.hyogo.lg.jp

◎自然学校や野外活動の知識・技能の習得ができる講座です

の可能性のある先生、あるいは、自然学校に関わる予定のある先生にご参加いただき、先生方とともにプログラムについて検討していきたいと考えています。2日間参加していただきたいと思いますが、何かと忙しい時季でもあります。1日だけの参加も受け入れておりますので、できるだけ多数の先生方のお越しをお待ちしております。

編集後記

これまでの南但馬自然学校に対するご理解とご協力に感謝するとともに、自然学校講座〔後期〕の受講者募集のお知らせをあわせて、今回の「指導課だより」を作成しました。

(文責 主任指導主事兼指導課長 御栗 康嗣)